

令和4年度 年間授業計画

東京都立練馬工業高等学校

教科	芸術					科目	音楽 I
クラス又は班	11	12	13	14	15	単位数	使用教科書・教材
担当者						2	音楽 I Tutti+

教科・科目のねらい(目標)

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度等】
曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。	音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

学期(月)	指導項目	指導内容	評価基準			予定時数
			知	思	態	
1 学 期	4 楽しく歌おう	姿勢を正しく(ストレッチ)	○	○	○	28
	5 声を磨こう	ボイストレーニング 表情筋トレーニング 目、鼻、のどを開く	○	○	○	
	6 声を磨こう	声を響かせる ボディマップ	○	○	○	
	7 ハーモニーを楽しもう	全体の響きを感じる	○	○	○	
2 学 期	9 音楽の仕組みを理解しよう	楽曲、リズム、メロディー、ハーモニー、etc	○	○	○	30
	10 アンサンブルをしよう	キーボード、ギター 正しい奏法(運指)を身に付ける	○	○	○	
	11 人間と音楽との関係について考察しよう	日本の音楽、世界の諸民族の音楽	○	○	○	
	12 ボイスアンサンブルを楽しもう	リズムを音声において感じる	○	○	○	
3 学 期	1 合唱の楽しみ	自分の声を磨く 全体の響きを感じる	○	○	○	12
	2 アカペラ曲	表現	○	○	○	
	3 アカペラ曲	歌詞の内容にあった表現の工夫をする	○	○	○	

年間予定授業時間数

70

評価の方法	音楽文化を尊重し、主体的・創造的に音楽の学習的に取り組もうとしているか 音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、表現意図をもって創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身に付け、創造的に表しているか 音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、価値判断し、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わっているか
備考	

令和4年度 年間授業計画

東京都立練馬工業高等学校

教科	芸術					科目	工芸 I
クラス又は班	11	12	13	14	15	単位数	使用教科書・教材
担当者						2	工芸 I

教科・科目のねらい(目標)

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度等】
①対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ②創造的な工芸の制作をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて制作方法を創意工夫し、表している。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、工芸の働きなどについて考えるとともに、思いや願いなどから発想や構想を練ったり、工芸や工芸の伝統と文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	工芸や工芸の伝統と文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

学期(月)	指導項目	指導内容	評価基準			予定時数
			知	思	態	
1 学 期	4	オリエンテーション 工芸の概要について	○	○	○	
	5	レザークラフトの製作①	○	○	○	
	6	レザークラフトの製作②	○	○	○	
	7	レザークラフトの製作③	○	○	○	24
2 学 期	9	木彫の製作①	○	○	○	
	10	木彫の製作②	○	○	○	
	11	石彫(てん刻)の製作①	○	○	○	
	12	石彫(てん刻)の製作②	○	○	○	28
3 学 期	1	七宝焼き①	○	○	○	
	2	七宝焼き②	○	○	○	
	3	七宝焼き③	○	○	○	18
					年間予定授業時間数	70

評価の方法	アイデアを十分に練り、アドバイスを受け自分なりにアレンジしていったか 主体的に制作に取り組んだか、豊かな発想か、技能を身につけ工夫できたか、 技能を身につけ工夫できたか、創造活動を楽しみ自分らしい表現ができたか その他、総合的に判断して評価する。
備考	

令和4年度 年間授業計画

東京都立練馬工業高等学校

教科	芸術					科目	美術 I
クラス又は班	11	12	13	14	15	単位数	使用教科書・教材
担当者						2	高校生の美術

教科・科目のねらい(目標)

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度等】
①対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ②意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。

学期(月)	指導項目	指導内容	評価基準			予定時数
			知	思	態	
1 学 期	4 オリエンテーション 高校の美術	教科書、授業、評価についての説明 一年間に行う制作の内容とその意義について	○	○	○	28
	5 点描(ボールペンによる単色表現)①	表現したい図案の考察 ボールペンの種類・特性 モノクロの美しさについて	○	○	○	
	6 点描(ボールペンによる単色表現)②	光と影の関係性について 明暗と濃淡の表現方法	○	○	○	
	7 点描(ボールペンによる単色表現)③	構図の工夫 計画性を持ち持続性を養う	○	○	○	
2 学 期	9 寄木製作①	木の持つ性質を知る	○	○	○	30
	10 寄木製作②	安全かつ正しい道具の扱い方	○	○	○	
	11 寄木製作③	実用性のあるデザインの工夫	○	○	○	
	12 寄木製作④	独創的な立体物の形成 木の特徴を生かした加工方法	○	○	○	
3 学 期	1 繰返し模様①(平面構成)	アイディアスケッチ 配色の工夫と考察	○	○	○	12
	2 繰返し模様②(平面構成)	デザインの展開 ポスターカラーの特性について	○	○	○	
	3 繰返し模様③(平面構成)	丁寧な細工・仕上 平塗技法の習得	○	○	○	
					年間予定授業時間数	70

評価の方法	アイディアを十分に練り、アドバイスを受け、自分らしさを表現できたか 主体的かつ計画的に制作に取り組んだか、豊かな発想・技能を身につけ工夫できたか、 技能を身につけ工夫できたか、創造活動を楽しみ個性を打ち出すことができたか その他、総合的に判断して評価する。
備考	